



講演 14時05分～15時45分

『避難所には行けない！ 在宅避難時代の地震への備え』

秦 康範 氏 日本大学危機管理学部教授

東京大学大学院情報学環客員教授、地域安全学会理事、日本
災害情報学会監事、フェーズフリー協会理事ほか

首都直下地震が発生すれば、都内の避難所の収容力は圧倒的に不足します。だからこそ行政は「在宅避難」を推奨していますが、それは自宅が無事に住み続けられる状態であることが大前提です。家具が倒れ、ガラスが散乱し、電気火災の危険が残る部屋では、在宅避難は成立しません。本講演では、近年発生した地震災害で顕在化した課題と首都直下地震の被害想定を踏まえ、在宅避難という選択肢を「絵に描いた餅」にしないための室内安全対策と電気火災対策を解説します。あわせて、個人・地域・企業のそれぞれに求められる備えについても考えます。

情報提供 15時55分～16時25分

『防災館～楽しい体験が未来の備えになる～』 立川防災館の紹介及び地震体験コーナー
リニューアルや各防災館についての情報を
東京消防庁立川都民防災教育センター（立川防災館） ご提供します。

『家具転対策とグラビタスイッチ』

東京都と連携して広報している室内安全
対策の最新情報をご提供します。

東京消防庁防災部

開催日時

令和8年9月25日(金) 14時00分～16時25分(開場13時00分)
13時00分からロビーにて広報物の展示を行います。

会場

KDDIホール(千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル2階)
注)公共交通機関を使用してお越しください。駐車場、駐輪場はございません

参加費

無料(定員169名)

申込方法

QRコードを読み込みメールもしくは、本紙下部の申込書に
ご記入の上、FAXにてお申込みください。
なお、手話通訳が必要な方は、その旨記載ください。メール：sinsaika@tfd.metro.tokyo.jp

参加者全員の氏名及び読み仮名・事業所名等を記入し送付してください。

注)先着順とさせていただきます。また、受付完了の連絡はしておりません。定員に
達し、ご参加いただけない場合のみ、メール又は電話でご連絡させていただきます。

問合せ先

TEL:03-3212-2111 東京消防庁防災部震災対策課

FAX: 03-3213-1478

<FAX返信用紙>

注)複数名で申込される方は、参加される方全員の氏名の記載をお願い致します。

9月25日(金) 地震防災セミナー参加申込書

事業所名		参加者名	フリガナ	様
			フリガナ	様
			フリガナ	様
電話番号	— —	手話通訳		
メールアドレス			希望する・希望しない	

